

白井市教育委員会会議録

○会議日程

平成28年9月5日（月）

白井市役所4階第1会議室

1. 委員長開会宣言

2. 会議録署名人の指名

3. 前回会議録の承認

4. 委員報告

5. 教育長報告

6. 議決事項

議案第1号 白井市いじめ対策調査会委員の委嘱について

議案第2号 白井市文化財審議会委員の委嘱について

議案第3号 準要保護児童・生徒の認定について

7. 報告事項

報告第1号 平成28年度白井市教育委員会事務事業点検・評価委員の選任について

報告第2号 平成28年度教育費補正予算について

報告第3号 準要保護児童・生徒の認定について

8. その他

○出席委員

委員長 石亀 裕子

委員 小林 正継

委員 高城 久美子

委員 川嶋 之絵

教育長 米山 一幸

○欠席委員

なし

○出席職員

教育部長 染谷 敏夫

教育部参事 小泉 淳一

教育部参事 小松 正信

生涯学習課長 鈴木 栄一郎

書記 武藤 善勇

書記 品川 太郎

午後2時00分 開 会

○委員長開会宣言

○石亀委員長 これから、平成28年第9回白井市教育委員会定例会を開会します。

本日の出席委員は5名です。

議事日程は、お手元に配付の日程表のとおりです。

○会議録署名人の指名

○石亀委員長 会議録署名人の指名をいたします。高城委員と川嶋委員に署名をお願いします。

○前回会議録の承認

○石亀委員長 それでは、前回の会議録の承認を行います。

訂正等がありましたら、お願いします。

よろしいでしょうか。

[「はい」と言う者あり]

○委員報告

○石亀委員長 それでは、委員報告を行います。

各委員から、報告がありましたら、お願いします。

○小林委員 9月3日午前中、中ホールで、安藤美希子さんのリオ五輪5位入賞報告会がありました。

本人の当日のビデオを見たりした後、本人からコメントがあり、4年間一生懸命やってきて、5秒程度の時間で勝負をしなければならない、そういう競技だということから、また本人のデモンストレーションもありました。

特に、私は小学校、中学校と担任だった先生の話が非常に印象に残りまして、すでに運動能力、女の子でありながら、バック転を皆の前で披露したり、そういう優れた能力を持っていました。

そして、高校は埼玉栄に行って、ウエイトリフティングに出会ったことによって、その才能が開花して、次々に日本新記録を打ち立てて、前回ロンドンでは行けなかったことを、この4年間で努力してリオで出場しました。

そして、日本新記録をマークして、見事な5位入賞ということで、次の東京オリンピックに向けてさらに本人も頑張ると言っていましたし、私達も白井市を上げて応援し、そして期待をするというような雰囲気でもありまして、とても良い報告会だったと思います。

以上です。

○石亀委員長 ありがとうございます。

では、他にありましたらお願いします。

○川嶋委員 8月26日、金曜日に、石亀委員長と印旛地区女性教育委員研修会に参加しました。

八街市教育委員会のコーディネートで、八街少年院と小谷流の里ドギーズアイランドという愛犬家向けの観光地を見学しました。

私自身はテレビなどで、少年院や刑務所のドキュメンタリー番組を見た記憶がありまして、どのような施設で、どのような入所者がいて、更生のために何をしているのかなどの予備知識はありました

が、実際、実習教室や寮舎を見て、肌で感じる雰囲気は、何とも言えない非日常的で厳しいものであるというふうに感じました。

少年院では、規律正しい生活の中で自己統制力を高め、健全な価値観を養い、堅実に生活をする習慣を身に付けるための各種指導や、勤労意欲を高め、知識や技能を習得するための指導、そして健全な心身を培うためのスポーツ指導を、11カ月間でクリアすることになっているそうです。

また、日本初の試みとして、動物介在活動プログラム、通称GMAC（ジーマック）。ギブミーアチャンスの頭文字ですが、実施しており、トレーナーの指導の下で、捨てられた犬を飼い犬にできるよう訓練しているそうです。

そういった社会貢献の機会を与えることで、自己肯定感を育むことや、自他を傷つけない生き方を学ぶことは、大変有意義であると感じました。

小谷流の里というところでは、参加した女性委員の方々と日頃の教育委員会の情報交換をして、親睦を図りながら、有意義で学び多き研修会となりました。

報告は以上です。

○石亀委員長 ありがとうございます。

他にありますか。ないようでしたら、委員報告は終わります。

○教育長報告

○石亀委員長 次に、教育長報告を行います。米山教育長からお願いします。

○米山教育長 それでは、8月2日以降の報告をさせていただきます。

8月2日、定例教育委員会議の際に決定しました、平成29年度使用教科用図書の採択。市で決定した内容のとおり、各市町の教科用図書採択の決定を見られましたので、全て教科用図書の採択が終了をしております。

それから、4日に白井市の教職員組合の先生方との面談がありまして、教職員組合から要望事項が提出されております。それについては、事務局で取りまとめをしておりますので、取りまとめ後、教職員組合に回答書を提出すると同時に、各委員に報告をしたいというように思います。

それから、9日火曜日、桜台地区に社会福祉協議会の事務所が開所されまして、開所式に出席をしております。福祉センターの正面から入って、左側のところが、桜台地区の地区社会福祉協議会の事務所になります。

それから、17日水曜日、これも社会福祉協議会の主催ですけど、福祉サマースクールの開校式がありまして、子供達が大変多く参加しています。また、お兄さんやお姉さんということで、中学校のサマースクールに参加した子供達がお手伝いをしてくれたということです。それと、白井中学校の先生が2人、一緒に参加をして福祉サマースクールが開催されております。大半の子供達が、きちんと終了過程を迎えたという報告を受けております。

それから、21日、桜台小学校で白井杯のミニバス交流大会が行われました。我孫子市、柏市、近隣市の子供達が集まって、ミニバスの交流大会ということで、日頃の練習成果を他市の子供と交流を深めて、ミニバスで自分達の力を確認し合ったということで、大変良い事業であると思っております。

皆さん、ご存知のとおり、30日、千葉県総合教育センターで研修会が予定されておりましたけど、台風のため、中止となっております。

3日、小林職務代理者から話があったとおり、安藤美希子さんの報告会に出席しております。

4日、日曜日、午前中にスポーツ少年団秋季交流大会の開会式が行われまして、スポーツの秋、これから迎える訳ですけど、まずスポ少から始まったということで、この後、梨マラソンを含めて、体育協会のスポーツ大会等を順次始められていくと思います。

午後からは、印旛西部地区の青少年相談員研修会です。この研究会が、白井第一小学校で行われまして、ここに私も参加しております。

それと、新教育委員会制度です。新法の教育委員会制度には、10月1日から変更となります。今までは、教育委員長という職がありましたけど、新法では教育委員長の職はありませんので、9月末で教育委員長が設置されている教育委員会制度は廃止ということで、新法の教育委員会制度に変わります。

ただ、教育委員会の各事業または予算を含めて、市長に申し入れる内容については、合議制の形は変わっておりませんので、従来どおり、合議制の形での教育委員会制度になるということで、石亀委員長さんには、ずっと長い間委員長をお願いしていましたが、今月をもって委員長という職はなくなります。

印旛郡市の市町も、多分この9月で新法の適用になる市町が多いと思います。今、3市がもう新教育委員会制度に移行しているということで聞いております。

私からの報告は以上です。

○石亀委員長 ありがとうございます。

それでは、委員報告、教育長報告について、質問等がありましたらお願いします。

○高城委員 教育長報告で、9月4日のスポ少秋の交流大会に行っていたとのことですが。

それで、年々スポ少に入っている子供達が減っているようですけど、うちは少年野球をやっていて、やはりここでも、また二つ位のチームが合併になって、だんだんチームが減ってきているようですけど、剣道とか、他の分野はどうですか。

○米山教育長 スポ少自体、本市の場合、子供達の人数は減っていませんので、要は参加する子供達が減っていると捉えた方が良いのかなと思っています。

それと、種目によっては、偏りができているという印象があります。やはり、サッカーが一番人気になって、サッカーに入る子供が多くて、野球の場合は、白井第一小と七次台小のチームが、合併になっています。

指導者の人に聞いてみたら、合併になって良いところもあると。いわゆる地域の交流ができたということです。それと、チーム力が上がったということで話を聞いております。

ただし、スポ少自体も各学校に行き、子供達に参加をしてもらうようなパンフレット等を配りたいと言っていますので、やはりスポ少も、今後、子供達と一緒に、スポーツを振興させるために力を注いでいくという話をしておりました。

それと、今、スポ少の話が出ましたが、七次台小学校の子が千葉ロッテ球団のジュニアに選ばれたということで、各プロ野球チームにジュニアの子供達のチームを持っておりまして、近いうちに大会があります。

200人の中から、18人に選ばれたということで、1人、七次台小の子供が選ばれて、本人と話をしたところ、プロの球団に色々な支援をもらって、どう思いますかと言ったら、私はプロ

になります。と話していました。

野球の技術もあるけど、精神的にも強そうな子だなということで、プロを目指しますとはっきり言っていました。これから12球団、そのジュニア対抗で野球大会が開催されると聞いておりました。

子供達は積極的です。PRの仕方によっては、スポ少に子供達が増えていくものと思っています。

以上です。

○石亀委員長 ありがとうございます。

他に質問等はありませんか。

では、私からですが、女性委員の研修についてですけど、これ、多分、歴史は10年を超えていると思いますけど、公式的な行事ではなく、女性委員がまだ少なかった頃、教育委員の役割というのか、どんなことをしたらいいだろうということを、皆で研究しましょうということで始まったと聞いています。

各市町の女性委員が持ち回りで、それぞれ担当をして、多分、3巡位はしているのかなと思います。

内容も、色々で、夜に集まって、教育長が女性で文科省から来ましたとか、そういうときもありましたし、文科省から派遣された市町村の教育長に、男性ですけど、参加して頂いて、身近なところで勉強したという会が、食事をしながら行われています。

白井市でも、大山口小学校のピア・サポートを見学して頂いたり、競馬学校へ行って頂いたり、プラネタリウム施設を見学して頂いたりということがありました。

今後、どのようにやっていきたいと思いますかというような話も出ましたが、教育長の立場として、今後、女性女性と言っていること自体がどうなのかと思いますけど、今後、どのような、そういう勉強会が発展したら良いと思われるのか、アドバイスを頂けたらと思います。

○米山教育長 当時、教育委員の中に女性が大変少なくて、当時はまだ村がありましたので、市町村の中で、女性の教育委員で色々な勉強会を開きたいということで、当初はスタートしております。

ただし、それが実ったためかどうか、分からないけど、教育委員研修、印教連の会議を見てもらっても、約4割が、今は女性が教育委員になっております。

当時の男女比率の関係から言うと、目標は達成をされているのかなと思っています。

それと、教育委員を選ぶに当たって、保護者を必ず入れるようにという文部科学省からの通知がありまして、それによって、保護者が必ず教育委員の5名のうち1人は必ず入らなければならないということで、各市町において1人、2人、教育委員に現状の保護者の方に入ってもらおうというように努めています。

以前はやはり、その地域の名士であったりとか、そのような選び方もありましたが、今は保護者を優先にという形になって、女性が増えたのかなと思っています。

やはり、教育委員会として、議案の審議、または教育振興の計画を含めて、女性の考えですね。

女性と男性の考え方が、違うということではないけど、今後も女性の立場での考え方が、各委員会の中で、女性としての意見が出されていくのではないかと思います。

女性研修という名称が、いいかどうかは別にして、やはり各市町の情報交換、それと各学校、各地域での話し合いの場は必要かなと思いますので、女性研修は多分、今後も続けられていくと思います。

ただ、もう段取りを考えるのではなくて、各地域、各学校を含めた形の情報交換ができれば、先進

的な市町、または先進的な事業を行ったところの情報は、情報として各市で取り入れられるものは取り入れるために、交流として、良い情報交換会になってもらえればと思っております。

以上です。

○石亀委員長 ありがとうございます。

川嶋さんから、ありますか。

○川嶋委員 そうですね、私もちょっと不思議に感じましたけど、今回だけかもしれないけど、参加者がとにかく少なく、皆さん、ずっと長い期間、在任している方は、ほぼこういうことでしょうかということでは来なかったり、また家庭の事情もあると思いますけど。

私は、とても興味があつて行きましたが、すごく色々とコーディネートして、色々と調べてくださって、教育委員の企画でありますけど、やはり事務局の方も一緒に色々やったださっているということで、事務局の方も負担があるのではないのか、その割にはちょっと参加者が少ないのかなという気もしました。

また、何で女性なのかと。私は、既に女性の委員さんをたくさん知っているの、男性がいてもいいのにとったりもしました。

でも、人数が少ないからこそ聞きたいことが聞けたりとか、貴重な情報も得られることができましたけど、できればせつかく設定してくださっているの、もっとたくさんの方に参加してもらえたらと思いました。

この間は、3市でした。たまたまですけど、もっと色々な新しい成田市とか、そういうところの話も、実際聞いてみたいと思いますし、やるならやるで男女の垣根はなくして、委員の中でできるような、事務局の手を煩わせない程度のことは、続ければ良いと感じて、私はまた参加してみたいと思いました。

○米山教育長 今回の件に関して、男女の別とは、また違った考え方で、印教連自体が今度、教育委員長が、多分、来年の3月か6月に全ての教育委員長がいなくなります。

新法の適用になると思います。その中で、印教連のあり方、委員長がない。今、印教連の委員長は、成田市の教育委員長がやっていますが、その後、徐々に変わって、各市町で教育委員長がいなくなりますので、その中で研修会のあり方を考えようと言っています。

女性教育委員研修、多分、研修会自体は今後増えるのかなと思います。どちらかという、教育長が主導的にならないよう教育委員の人達が、各事業、予算の執行状況を含めてチェックできるような体制を取るよということ、研修が行われるような形になると思います。

以上です。

○石亀委員長 ありがとうございます。

高城さん、ありますか。

○高城委員 また、議事が終わったあとで構いません。

○石亀委員長 それでは、他に委員報告、教育長報告について、質問等がないようでしたら、次に進みます。

続きまして、非公開案件についてお諮りします。

議案第3号、準要保護児童・生徒の認定について及び報告第3号、準要保護児童・生徒の認定については、個人に関する情報であるため、非公開がよろしいと思っておりますが、いかがでしょうか。

〔「はい」と言う者あり〕

○石亀委員長 では、この件については非公開とします。

これから、議事に入ります。公開案件から先に行います。

○議案第1号 白井市いじめ対策調査会委員の委嘱について

○石亀委員長 議案第1号「白井市いじめ対策調査会委員の委嘱について」、説明をお願いします。

○小泉教育部参事 議案第1号「白井市いじめ対策調査会委員の委嘱について」、ご説明します。

本案は、現いじめ対策調査会委員を委嘱している委員が、平成28年9月30日をもって任期満了となるため、引き続き委員を委嘱するものです。

裏面をご覧ください。

白井市いじめ対策調査会につきましては、いじめの防止のための対策を実行的に行うために、各専門の方々から現在の状況について、意見をお伺いするということが、調査会の役割でございます。

委員は5名で、別紙が委員名簿でございます。次の任期は、平成28年10月1日から平成30年9月30日までとなります。

5名の方々ですが、島内憲夫さん、教授、副学部長です。藤原義恭さん、弁護士です。熊谷忠志さん、院長、医師です。大野精一さん、教授、心理士です。中原美恵さん、教授、心理士です。

以上でございます。

○石亀委員長 ありがとうございます。

それでは、議案第1号について、質問等がありましたらお願いします。

○川嶋委員 こういう知識がないものですから、自分なりに調べてみましたが、それでもちょっと分からなかったもので、色々聞きたいことがありますけど、まずこの委員さん達の活動はどのようなものがあるのか、お聞きしたい。

○小泉教育部参事 年に1回、お集まりを頂きまして、本市のいじめ等の状況について、こちらからご報告します。

それに対して、市教育委員会ではこのような対策を取っていますということをご報告しまして、ここにいらっしゃる方々、それぞれ色々な場面で調査員等を行っている方々ですので、その方々から見て十分なのかどうかというところで、ご意見を頂くということが主な役割でございます。

○川嶋委員 いじめは大人でもありますから、子供にもありますし、たくさん事例があるとは思いますが、その1件1件のいじめのケースに対して、そのようなアドバイスを頂いていますか。

それとも、市教育委員会に上がってきた事例だけを取り上げていますか。または、重要な事例だけを取り上げていますか、どの程度取り上げていますか。

○石亀委員長 これが発足した経緯について、お話を聞いて頂いた方が良くと思います。

私の記憶としては、重要な案件が起きた場合に招集されるということで、この皆さんが決められたという経緯があります。その辺について、ちょっと説明して頂けますか。

○小泉教育部参事 国の方で、いじめ防止対策推進法という法律が施行されまして、その中で教育委員会に、そのような調査機関の附属機関を設置することができますという規定がございました。

これを受けまして、白井市のいじめ防止基本方針というのは、ホームページ等でも紹介されておりますけど、その中で白井市は附属機関として、調査機関を置きましょうということで発足したところ

でございます。

今、委員長さんから、お話がありました。いわゆる重大事案、子供がかなり危機に接するような事案について出てきた場合には、この調査会の中で実際に上がってきた状況について、調査、検討していただくと、そのような役割を担うことになっております。

たまたま、昨年度は、そこまでの事案というのはございませんでしたので、先程、説明した内容で報告と方策について、ご意見を伺ったところでございます。

現在のところ、本年度に関しても、そこまでの事案というのは耳に入ってきておりません。

以上でございます。

○石亀委員長 発足したきっかけは、大津市のいじめの問題があったということが、記憶にあるところですが、あれがきっかけですね。

○米山教育長 ただ今、年1回の会議ということで、事務局から説明がありましたけど、年1回については、どちらかというと市の現状の報告と、この調査会の中で各委員から色々な意見をもらって、今後のいじめ防止に役立つための調査会であって、年1回という話がありました。

しかし、重要ないじめや事件があった場合については、これは何回でも開催されます。

たまたま、前年度は重大な事件に関わるいじめがなかったもので、年に1回しか開催をされていないという状況です。

今後も、いじめ防止のための調査会とか、重大事件があった場合の調査会ということで、概ね二方向から見た場合の会議が想定をされます。

従いまして、医者であったり、弁護士であったり、心理士を持った大学の先生などに入ってもらって、客観的な、その事件に関しての意見、調査をお願いするというメンバーになっております。

○石亀委員長 重要な事件ということは、はっきり言って命に関わるような重大な案件ということで。

私も、これが発足して、こういう人事案件については、議案として上がりますけど、実際、日常はどのような活動をされているのかということを知りたいところだったので、ちょうど良かったと思います。

今のところ、白井市内では重大案件がたまたま起きていないという認識だと思いますが、この先生方から、議案からはちょっとそれてしまいますけど、何か話し合いの中で出た意見といいますか、この1年間の様子といいますか、会議の中で出たお話があれば聞かせて頂きたいと思いますが、記憶にあるところで結構です。お願いします。

○小泉教育部参事 先程のご質問にもありましたけど、学校から上がってくるいじめを認知したという数は、それなりにございます。

もちろん、ゼロがいい訳ですけど、逆に見ていないためのゼロでは困る訳ですから。

そのことについては、市教育委員会に、毎月、定形で報告を上げてもらっています。

昨年度の会議では、1年間の中で教育委員会と学校が、このような取り組みをしていますということをご報告した訳ですけど、これだけのことをやっているのですねと概ね評価をして頂いたと聞いております。

白井市も、やはりいじめに対しては実態というのがあって、いじめは未然防止、起きたときの対応、再発防止ということで取り組んでいますので、肯定的なご意見を頂いたと伺っています。

また、細部につきましては、色々ご指摘を頂くこともあろうかと思っておりますので、今後、ご報告をさせて頂ければと思っております。

以上でございます。

○石亀委員長 上がってこないからといって、常にやはり目を光らせていないといけないことではないかと思っておりますので、委員の中でも疑問に思うことがあれば、出してもらえたらと思っております。

他にこの件について、人事案件ですけど、全然構いませんので聞いてください。

それでは、この先生方は継続ということによろしいですね。この対策委員の皆さんは、全て継続ということでしょうか。

○小泉教育部参事 はい、全員、継続でございます。

○石亀委員長 ありがとうございます。

それでは、他に皆さんから、ご質問等がなければ、お諮りしたいと思います。

議案第1号について、原案のとおり決定することによろしいでしょうか。

〔「はい」と言う者あり〕

○石亀委員長 それでは、議案第1号は原案どおり決定します。

○議案第2号 白井市文化財審議会委員の委嘱について

○石亀委員長 議案第2号「白井市文化財審議会委員の委嘱について」、説明をお願いします。

○小松教育部参事 議案第2号「白井市文化財審議会委員の委嘱について」、ご説明します。

本案は、白井市文化財審議会委員の欠員を補充するため、新たに委員を委嘱するものでございます。裏面をご覧ください。

委員の8番、今回、木原律子さんを補充でお願いしたところでございます。

文化財審議会委員の定数につきましては、10名ですけど、現在は7名です。

今回、木原さんを入れて8名ということをお願いするものです。木原さんにつきましては、昭和26年生まれ、現在、習志野市にお住まいですけど、千葉県文化財保護協会理事を務める他、八千代市文化財審議会委員、富里市文化財審議会委員を務められている方で、市の文化財保護委員として、期待しているところでございます。

以上でございます。

○石亀委員長 ありがとうございます。

それでは、議案第2号について、質問等がありましたらお願いします。

○米山教育長 今回、分野の中で、民俗という委員がいなかったのも、木原さんですか。

各文化財審議会委員をやっているも、やはりそれぞれの分野の得意なところですか、建築があったりとか、古文書があったりということで、今回の民俗とは、どういう分野ですか。説明をお願いします。

○小松教育部参事 民俗一般ということで、文化民俗の関係、人々の生活に直接関連するような形の歴史を含めまして、それらに非常に精通されているということです。

今、白井市ですと、分野別に見ていただくと、風俗習慣ですとか、色々ある訳ですけど、今回民俗が入りまして、かなり多様になりますけど、これでちょっと不足しているのは、石仏関係がちょっと足りないのかなということで、その辺も補充に努めて、これからお願いしていきたいということで、

考えているところでございます。

以上です。

○米山教育長 はい、分かりました。

○石亀委員長 ありがとうございます。

他に、質問等がありましたらお願いします。

それでは、私から、文化財審議会委員ということで、郷土史会の会長さんであるとか、本当に貴重な経験豊富な方々がたくさんいらっしゃいますが、市史編さん、そのあたりのことは、全く別の分野になってきます。

この皆さんと、市史編さんについて、ということは話題になるような会ではないのですか。

○米山教育長 市史編さんをするのは、例えば、この文化財審議会であつたりとか、郷土資料館であつたりとかという団体等が市史編さんをする訳ではないので。

市史編さんは、あくまでも教育委員会が市史を編さんするというような形になります。

ただし、色々な団体を含めて、この文化財審議会委員さんからも、市史編さんは、やはり資料がだんだん少なくなっていくと。

それと、以前の白井のことを知っている方達も、大分少なくなってきました。できれば、早く進めて欲しいという意見を頂いております。郷土資料館の会議でも同じような意見を頂いております。

ただし、市史編さんを進めるに当たっては、やはり文化財審議会であるとか、郷土資料館の各委員の意見を踏まえた形で進めていかなければいけないと思っておりますけど、この団体が主催になるということではなくて、あくまでも市史編さんは、教育委員会が作成するということになります。

以上です。

○石亀委員長 ちょっと苦しい質問をしてしまいましたね、失礼しました。

他に、質問等がありましたらお願いします。

○小林委員 以前から、市史編さんのことは出ていながら、なかなか進めない事情があることは分かっていますけど。

この文化財審議会委員の中でも、しょっちゅう市史編さんのことを言っている方もいますし、専門家の方もいますし、それぞれの郷土関係、あるいは歴史関係の分野が一緒になったというか、これ一つが全部市史編さんに関わる訳ではないということは分かっていますが、全体として何らかの形で進めていけるような形の体制ですか。

今、現状はこうだからストップのままというよりは、何らかの形で一步を進めて欲しいと、文化課として、その辺のところを考えて欲しいと思います。

以上です。

○小松教育部参事 この文化財審議会の方で、たまたま市長とも一緒に見る機会がありまして、市長にも直接、何とかならないのかというお話で、市長としても、宿題として大事なものだからということで、今後やっていかなければいけないですね、という話は頂いております。

金額的にもかなりの額がかかりますし、人材的にもある程度の専門職も必要になります。

また、実際、資料を集めなければいけないということで、その方の建物も必要だということで、なかなか一朝一夕にはいかないと思っておりますけど、長い目で計画的に進められるような形で、準備を進めているということで、内部的には検討を進めているところです。

これは、重要な課題ですので、今後、しっかりとやっていきたいと思いを。

○石亀委員長 他に、質問等はありませんか。

木原律子さんが、新たに委員に加わるということで。

他に、皆さんから質問等がなければお諮りしますが、よろしいでしょうか。

それでは、議案第2号について、お諮りします。

議案第2号について、原案のとおり決定することで、ご異議はございませんでしょうか。

〔「はい」と言う者あり〕

○石亀委員長 それでは、議案第2号は原案のとおり決定します。

○報告第1号 平成28年度白井市教育委員会事務事業点検・評価委員の選任について

○石亀委員長 報告第1号「平成28年度白井市教育委員会事務事業点検・評価委員の選任について」、説明をお願いします。

○染谷教育部長 報告第1号「平成28年度白井市教育委員会事務事業点検・評価委員の選任について」、ご説明をいたします。

本案は、今年度において、平成27年度の白井市教育委員会事務事業について、点検・評価を実施するに当たりまして、学識経験者を選任しましたので報告するものでございます。

裏面をご覧ください。

選任する委員につきましては、学識経験者2名でございます。昨年度に引き続き、湯浅勝雄氏、野田桃香氏を選任したものでございます。

湯浅勝雄氏につきましては、平成24年度から継続して、今年度で5年目となります。野田桃香氏につきましては、平成25年度から継続して、今年度で4年目となります。

任期につきましては、それぞれ1年ということでございます。1年単位で点検・評価委員をお願いしているところでございます。

以上でございます。

○石亀委員長 ありがとうございます。

それでは、質問等がありましたらお願いします。

このお二人に関しては、委員の皆さんもご存知だと思いますし、長年務めて頂いていますが、本当に的確に厳しい意見をきちんと頂けて頂ける方だと思います。

それでは、質問等はありませんでしょうか。

〔「はい」と言う者あり〕

○石亀委員長 では、質問等がないようですので、報告第1号については以上で終わります。

○報告第2号 平成28年度教育費補正予算について

○石亀委員長 報告第2号「平成28年度教育費補正予算について」、説明をお願いします。

○染谷教育部長 報告第2号「平成28年度教育費補正予算について」、ご説明をいたします。

本案は、前回の教育委員会議において、審議した案件について、補正額が確定しましたので報告をするものでございます。

裏面をご覧ください。

平成28年度9月補正予算の一覧となっております。教育部各課の補正予算の概要でございまして、今回、要求しました補正要求額につきましては、総務部財政課と協議の結果、全て了承されたことから、一覧表にありますとおり、それぞれ補正確定額と全て同額となっております。

一般会計につきましては、歳出が12件でございます。総額998万6,000円の増額でございます。歳入につきましては1件で、総額54万4,000円の増額となっております。

なお、前回の教育委員会議において、本教育費補正予算については、同意を頂いたところでございますけど、その後、急きょ2件の追加がありましたので、その内容についてご説明をさせていただきます。

まず1件目でございますが、上段から9番目の項目になります。生涯学習課でございますが、2款、これは総務費になります。2款1項9目、複合センター費、複合センター施設の維持管理に要する経費ということで、50万円を補正要求したものでございます。内容としましては、西白井複合センター、白井駅前センター及び桜台センターに係る修繕料について、当初予算では120万円としておりましたが、この8月までで施設及び設備の老朽化によりまして、修繕が多数発生したことから、年度途中で不足が見込まれますので、今後の不測の修繕に対応できるように、修繕料を50万円増額したものでございます。

2件目は一番下の項目になりますが、生涯学習課、9款4項3目、青少年女性センター費でございます。青少年女性センター管理運営に要する経費としまして、66万8,000円を補正要求したものでございます。内容としましては、青少年女性センターのレクリエーションホールの固定式の音響設備に不具合が生じたことから、その代用として、持ち運び可能なアンプやマイクを備品として、2セット整備をするものでございます。

これは、固定式の音響設備を修繕しないということにした訳でございますが、これは天井等に据えつけたスピーカーなどの更新工事となりまして、多額の修繕料が見込まれること。また、今回、備品購入したことにつきましては、持ち運びできるものにするので、多様な場面での利用ができることなど利点もございますので、備品購入で代用することとしたものでございます。

この追加補正につきましては、総務部財政課と協議、調整した上で、今回、急きょ補正予算で要求したところでございます。

次に2ページをご覧ください。

債務負担行為でございますが、前回の教育委員会議では、庁舎整備に伴う教育用ネットLANケーブル配線工事で99万7,000円と、教育ネットサーバ移設作業委託で14万6,000円の2件で、総額112万3,000円を補正要求したところでございますが、総務部財政課との協議の結果、庁舎整備に伴うシステム移転等経費として、一括して教育費分の債務負担行為を設定するというので、2件ではなくて1件にまとめてということになりました。

補正確定額につきましては、補正要求額の2件の総額である112万3,000円と同額となっております。

次に特別会計ですが、学校給食共同調理場事業特別会計につきましては、歳出が2件で総額380万4,000円の増額、歳入が1件で総額380万4,000円の増額となっております。

今回の要求につきましては、補正要求額として総務部財政課と協議したところ、全て了承されたことから、歳入歳出それぞれ補正確定額と同額となっております。

なお、今回の補正予算、一般会計及び特別会計につきましては、それぞれ平成28年度白井市一般

会計補正予算第3号、平成28年度白井市学校給食共同調理場事業特別会計補正予算第1号として、9月1日に開催されました、平成28年第3回市議会定例会に議案として、提出をさせて頂いております。

以上で、説明を終わります。

○石亀委員長 ありがとうございます。

それでは、質問等がありましたらお願いします。

それでは、私から一つ質問します。

生涯学習課の青少年女性センター費のレクホール音響設備に不具合があるため、持ち運び可能なアンプやマイクを整備するということですが、これは物を買って整備するということですが、誰が整備をしてくれるようになりますか。

ちゃんと、アンプやマイクが機能するのかどうかということまで、やってくれるということですか。買うだけでいいのですか。

○染谷教育部長 現在、整備されている音響設備については、建物と一体になっておりますので、内部配線だとか、天井にスピーカー等が設置されていて、これを直すとなると足場を組んだり、準備工事が相当高くなりまして、設備そのものより高くなってしまいうということ、将来、大規模改修に合わせて、その辺は整備をしたいと思います。

今回は、不具合の解消のために代わって、持ち運び可能なアンプ、マイクというのは、要するにコンパクトで持ち運びができます。屋外とかで使っている、あるいは会議のちょっとしたところで使っているアンプとマイクがありますけど、今は性能が良くなっておりまして、これをマイクが3本使えるもので、レクホールは大変大きいですから、これを2セット用意して、前方に二つ、あるいは前方と後方にそれぞれアンプを置いて、機能を十分発揮できるように考えております。

これは、職員の方で、あるいは使用する方々で簡単に設定できますので、それで使って頂くと。

また、これは機能的ですので、レクホールに限らず、他のところでの使用も可能となりますので、そのような機能性も含めて、今回、備品購入に代えて当面对応したいということで、請求をするものでございます。

以上でございます。

○石亀委員長 今、市の職員とかおっしゃいましたけど、市の職員というのは、例えば、そのような備品に詳しい方がいらっしゃいますか。

○染谷教育部長 詳しいというか、簡単なマイクであればコード式が1本です。

それから、コードレスが2本使えるようになっていて、電源を入れて差し込んで、あとはマイク調整をするだけで、すぐできます。

市の職員がいれば、それから指定管理の方で、指定管理者の職員ですね。取り扱いについては、十分周知をして、貸し出しをするような形にしたいと思います。

以上でございます。

○石亀委員長 ということは、単純な操作できちんと使えるということは、性能は良いということですね。

このホールを使用する人達は多いと思いますが、大きいイベント等があったときに、文化課にも腕の立つ方はいらっしゃいます。

そのような方に、お願いをしていいのかどうか分かりませんが、現場に出向いて、実際はどうなのかと。というのは、現場で素人がイベントなどでやるときにも使ったりすると思います。

実際に、物がこれからで分からないけど、やはり、ちゃんとそれが機能をしているのかどうかというのは、何かイベントのときには点検をして欲しいと思います。

多少のことは困っても、仕方がないこともあると思いますけど、そういったときに文化課の職員、そういう人材をうまく發揮して頂いて、現場を見てもらったりということができるとすごく良いと思いますけど、いかがですか。

○米山教育長 去年、イベントなどをやったときも、音がすごく割れたり、聞き取りにくいということがありました。

結局、レクホール施設の音響の不具合ということで、あまりよく使えなかったことがありました。

ただし、あそこの施設は多くの方が使いますので、早く整備しないといけない。

工事をやって、整備をする暇がないので、音響的には、中ホールみたいな良い音響になるのかどうかは、疑問な点はありますけど、早く使いたいので、利用者の皆さんの期待に早く応えられるようにということで、音の微調整までできるような音響機器になるのかどうかは分かりませんが、なるべく早く対応できるということです。

多分、音響の知識を持っていなくても、ある範囲内でご利用頂くというような音響設備になります。

あとは、地声のきれいな方にお願いをしたいと思います。

○鈴木生涯学習課長 携帯型のワイヤレスアンプということで、分かりやすく説明しますが、昔のラジオカセット、ある程度大きなものをということでご理解頂ければと思います。

固定したアンプが文化ホールなどにありますが、ミキシングとか色々な設備を必要とする、そこまで大きく必要とするものではなくて、ただその中でCDとか、SDカードとか、USBメモリーとかというものも使えます。

利用者の方が、例えば、CDを持ってくる場合についても、それを操作して行うことは容易になります。

それで、2セット購入しますので、今、施設には2スピーカーがありますけど、その2セットは2スピーカーにつなぐことで、2スピーカーとしても利用できるようになっていますので、それで今のホールの2スピーカーの機能を代替できます。

また、個別にも使えるという機能性を持っているということで、使い方については、さほど専門的にということではなくても大丈夫なものです。

ただし、その機能ですが、ワイヤレスアンプの中に入っているスピーカーの数も、三つ入っておりますので、音響的にも悪くないというものでございます。

以上です。

○石亀委員長 分かりました。

つまり、買いっぱなしではなくて、最初に使うとき位は仕様とか、それが100パーセント満足していないとしても、ぼちぼちでも良いけど、使えるものだったという確認をして頂ければ、嬉しいというところですよ。

買いました、あとは自由にやってください。指定管理者もできる範囲で、これを買ったので、あなた方でやってくださいということではなくて、後々まで、ちゃんと見て頂ければ良いと思います。

すみませんが、最初のイベントのときは、是非、ちゃんと機能しているのかどうかを見てください。
他に、皆さんから質問等はありませんか。
それでは、よろしいでしょうか。

[「はい」と言う者あり]

○石亀委員長 報告第2号について、質問等がないようでしたら、以上で終わります。
それでは、これから非公開案件に入りますが、ここで休憩します。15分から、会議を再開します。

午後3時05分 休 憩

午後3時15分 再 開

○石亀委員長 これから、会議を再開します。
それでは、非公開案件に入ります。

【非公開案件】 ○議案第3号 準要保護児童・生徒の認定について

【非公開案件】 ○報告第3号 準要保護児童・生徒の認定について

○その他

○石亀委員長 報告事項がありましたら、お願いします。

○米山教育長 こちらからはないです。

○石亀委員長 報告事項がなければ、以上をもちまして、本日の会議を終了します。

次回の会議は、10月4日、火曜日、午後2時からとなっております。

本日はお疲れさまでした。

午後3時35分 閉 会